



還暦・ご長寿お祝い会 (第 2・西)



「偶然？」出会った私の生涯スポーツ

第 1 療育課 課長 松石 麻矢

私は中学で陸上部に所属し、高校では「弓道をやってみたい」と胸を膨らませ友人と廊下を歩いていると長い棒を持ち凛とした姿勢の集団に出会いました。弾ける笑顔と優しい言葉に後ろをついて行くと、「なぎなた部」??? 何?

後には引けずそのまま入部。しばらくして気づくのですが佐賀県に「なぎなた連盟」が発足して 2 年目の出来事です。校内に指導者がおらず、先輩も「なぎなたの本」を開いて技を覚える始末。毎週土曜日、防具を自転車の荷台に括り、2メートルを超える細長い薙刀を斜めに持ち自転車で武道場へ通いました。そこには大学を卒業されたばかり? の「先生」が 3 人、平日とは打って違って猛練習、慣れない袴に動きづらい防具、視界の悪く重い面。そして何より細長い薙刀に振り回され、心も体もボコボコに打たれました。

そんな高校生活でしたが、マイナーで競技人口が少ないことが幸いし 3 年生の時に佐賀県のなぎなた競技で初めて「国体出場」のメンバーに選ばれました。結果は初戦敗退です。しかし、その時の体験は今の私を形成する

大切な出会いであり経験です。始まりは私の「間違い」からですが、自分の選んだ道だから最後まで頑張ってみようと諦めず続けたことが、結果につながり今も「なぎなた」と「人」とつながっています。

それから約 40 年経過した今、佐賀県でマイナー競技だった「なぎなた」は全国でも優勝するほどの実力となり最近では佐賀新聞に大きく取り上げて頂きました。そして驚くことに第 1 病棟には「なぎなた」に関わるスタッフが 4 人います。

2024 年国体は「国スポ・全障スポ」にかわり、佐賀はその始まりの場所です。そんな記念すべき大会で今度は全国から参加される「なぎなた競技」の選手・監督をサポートする競技役員として参加し、佐賀県に「恩返し」が出来ればと思っています。

最後に私の好きな言葉に「置かれた場所で咲きなさい」があります。名著でもあります「過去を悔やみ未来を不安に思うのではなく、毎日を自分らしく尽力することが大切で、どんな場所でも幸せは見つけることができる」と解釈し、この言葉に励まされ頑張っています。

題字紹介：リハビリの時に文字をステンシルにして色をつけてもらいました。利用者様有志一同



社会福祉法人 人を支える 生活を支える
佐賀整肢学園
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

発行所 佐賀整肢学園こども発達医療センター
医療型障害児入所施設 ひまわり園
療養介護事業所 たんぽぽ園
住所 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215の27
ホームページ <https://sagaseishi.jp/> (随時更新しています)

児童発達支援センター ひよこ教室

TEL 0952-98-2211 FAX 0952-98-3391

第1病棟



七夕クイズ 難しい・・・

第2病棟



かざりつけするよ



ほくの願いはこれだー！

第3病棟



ひよこ



メリッタキッズ武雄、楽しかったー

西棟



短冊に願いを書いて

生活介護



七夕

今日は七夕会がありました。みんな短冊に素敵な願い事をたくさん書きました。

僕の願い事も叶いますように・・・♪

第3病棟利用者 山本 琉衣

花火大会

日中、暑いが続いており夕立など心配していましたが、天候にも恵まれ、陽が沈む頃には涼しくもなり、絶好の花火日和となりました。それぞれの病棟から眺めた花火は、次々と色を変え吹き上がり、ひと夏の思い出となりました。

第2療育課生活支援員 伊東 千春

第1病棟



第2病棟



西棟



第1病棟



すいかわり ドキドキ



フルーチェおいしくなーれ



夏季療育

普段なかなか会えないご家族に向けてハガキ作りをしました。1人1人のイメージに合わせて色や絵を考えて作りしました。かわいいハガキが出来上がりました。

第1療育課生活支援員 大坪 希衣

お楽しみ会

第1病棟



プリンアラモードおいしそう！！

第2病棟



まるで水族館

第3病棟



果物狩りだ！

西棟



唄うぞー 気持ちいい

園外活動

西棟



第2病棟



どれにしようかな

第1病棟



いい天気だのしおぞー

7月11日、園外活動で道の駅しろいしに行ってきました。小雨が降っていましたが、出発前から笑顔で楽しみにされていました。レストランでの昼食はカレーをおいしそうに食べられていました。そのあとは店内を見て回り、好きなものを購入されて久しぶりの外出を楽しまれていました。

西棟療育課生活支援員
吉末 卓矢

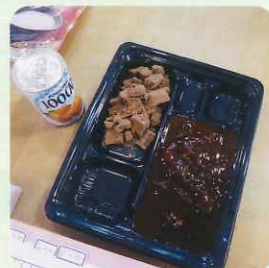
学園の管理栄養士さんに聞いてみた

Q. 災害時の給食はどうしていますか？

A. 電気や水道が止まってしまう、安全に給食提供ができないと判断した場合には、備蓄している非常食を使用することになっています。非常食は合計15回食分（5日分）が備蓄されており、食形態別に4つの区分に分類されています。数は多くないですが、職員用の非常食や飲料水も備蓄しています。

非常食にも賞味期限がありますので、日々の給食に使用したり、年に1回「非常食を食べよう会」を実施して消費したりしています。「非常食を食べよう会」では非常食を食べて消費するだけでなく、職員への備蓄場所の周知、非常食の持ち出しや準備の手順を確認する訓練も兼ねて実施しています。

災害時だけでなく、感染症や食中毒が発生した場合にも非常食を使用する可能性があります。非常事態の際に慌てないために、職員ひとりひとりの心構えと有事への万全の備えが重要です。



福祉車両について

このたび、公益財団法人日本財団様より「重症心身障がい児(者)施設への感染症等対策にかかる機器整備等」の助成をいただき、福祉車両を購入させていただきました。

最大で9人乗りとなる他、車椅子を4台固定可能なりフト付き車両です。運転席との間には感染症対策としてビニールシートによる仕切りが設けられており、利用者様の衛生面での安全も確保できます。

2024年6月26日に納車され、早速、第1病棟の夏季体験学習にて使用いたしました。今後、こうした園外での活動や他医療機関受診などの送迎に役立ててまいります。

施設管理係 江崎 大志



行事報告

7月4日	園外活動(第1)、七夕会(第2)
8日	理髪日
9日	園外活動(第2)、七夕会(第3)
11日	園外活動(西)、七夕会(第1、西)
18日	園外活動(第1)夏休み(8/28)
22日	園外活動(第2)
23日	園外活動(西)、ロソン
25日	移動販売
26日	体験学習(第1)
8月2日	献血車来園
8日	園外活動(西)
22日	園外活動(西)、ロソン
29日	移動販売
31日	始業式、お楽しみ会(第2)療育研究会
9月2日	非常食を食べよう会
3日	非常食を食べよう会
4日	園外活動(第2)
5日	非常食を食べよう会
7日	園外活動(第1)
9日	病棟会
10日	理髪日
19日	園外活動(第2)
24日	園外活動(第1)、園外活動(第2)
26日	お楽しみ会(第3)
27日	園外活動(第2)ロソン移動販売SVC花火大会

善意 心より感謝申し上げます(7月~9月)

7. 9	納豆 70 個	九州納豆組合 様 (佐賀県担当 有限会社 天野食品様)
7.31	オムツ 4 袋	小副川 健 様
7.31	寄付金	小副川 健 様

研修会等報告 (令和6年7月~9月)

日本小児循環器学会総会・学術集会	1名
佐賀地区看護師卒後研修会	5名
九州沖縄地区重症心身障害施設経営研究会	5名
スキンケアの看護力アップを目指そう	3名
食品衛生責任者実務講習会	1名
看護職のためのフィジカルアセスメント~応用編~	3名
全民連医療事務研修会	3名
日本小児整形外科学会	1名
基本を覚えよう!新人のための心電図	5名
全国重症心身障害児者施設職員研修会「看護師コース」	1名
乳児股関節工コーセミナー	1名
九州身体障害児者施設研究大会	4名
九州沖縄地区重症児施設経営研究会医療事務担当者研修会	5名
西日本肢体不自由児施設運営協議会	12名
日本ボツリヌス治療学会学術大会	2名

職員の動向 (7~9月)

退職	採用
心理療法士	本田 晴菜 生活支援員
医療事務員	吉岡 咲江 生活支援員
調理人	田中 倫子 准看護師
看護師	永田 公平 事務員
生活支援員	大 中 文夫 調理補助員
生活支援員	原 和美 生活支援員
作業療法士	森 真里子 医療事務員
保育士	杉山須美江 保育士
生活支援員	富永 幸子 医療事務員
生活支援員	松永 哲代 生活支援員
	南里 紗希
	稲富 心美
	松本 七香
	佐藤 千代
	副島 和弘
	中原 美和
	福永 美幸
	竹下 奈々美
	馬場 衿樺
	平方 利郎

エッセンス

パリ五輪

パリオリンピックで日本は金20個、銀12個、銅13個、計45個のメダルを獲得し、私もたくさんの感動をいただきました。観戦されていた方はそれぞれの名シーンを思い出してみてください。私はオリンピック競技の中で唯一日本発祥の「柔道」を一番応援していました。体重別に男女各7階級の個人と、男女3人ずつでチームを組む混合団体があり、審判の判定や団体決勝ルーレットでも話題になりましたが、日本は金3個、銀2個、銅3個、計8個のメダルを獲得できました。勝敗は「技あり」「反則負け」でも決まりますが、「一本!」ビシッと決まった時は爽快で本当に格好良く、見ている私もスカッとしました。高校時代に柔道していた記憶が甦り、気持ちが若返って思いっきり投げたくなってしまいました(笑)。思い出だけで元気になるスポーツの力はすごいですね。パラリンピックやSAGA国スポ・全障スポもぜひ応援したいと思います。

リハビリテーション部 作業療法科副係長

百崎 尚美

編集後記

利用者さんの素敵な表情がいつもはばたけ新聞を彩っています。

みなさんに楽しんでいただける新聞になるように、これからもベストショットを掲載できるように頑張ります。

C. I

